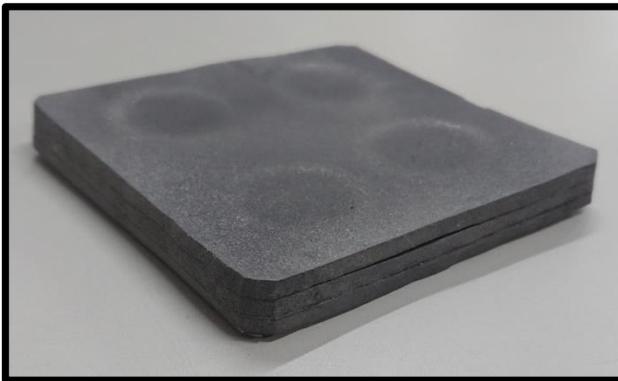


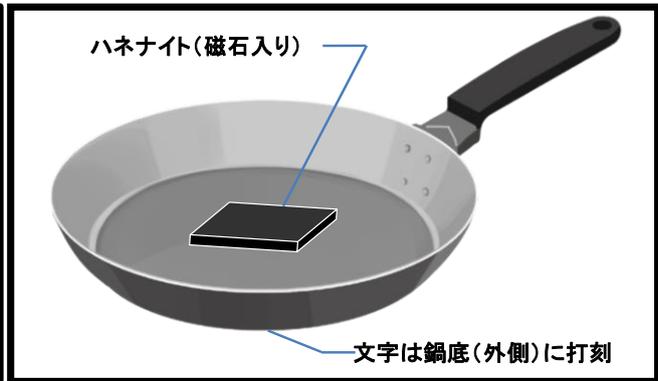
事例【振動軽減】

鍋底への刻印時の音・振動対策で採用！
作業の手間削減にも貢献！

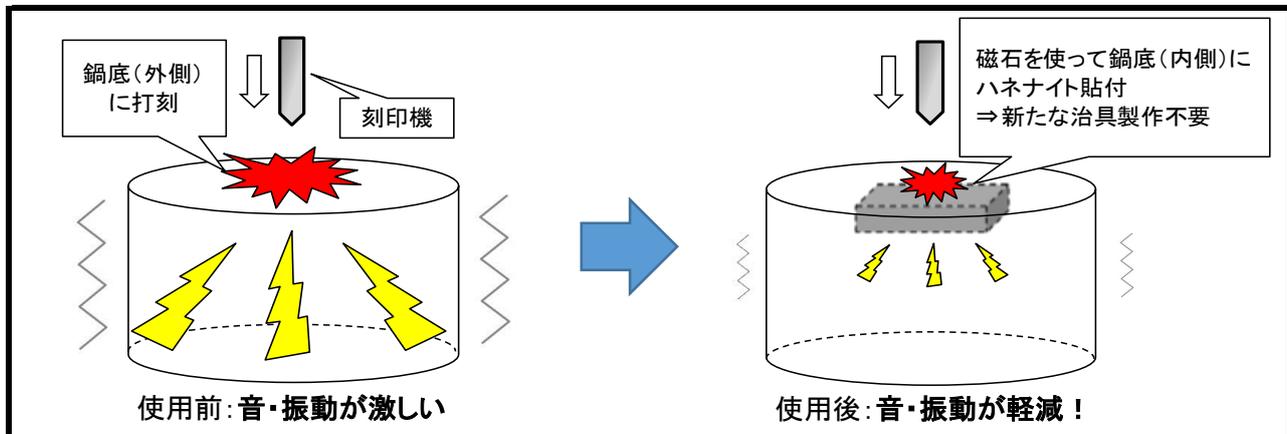
A社（調理器具メーカー）様



↓ ハネナイト使用前後のイメージ



↑ 鍋上面からみた取付イメージ



導入前の課題

鍋底への刻印時の音・振動を軽減したい

A社はフライパンや鍋などを製造するメーカー。
鍋底(外側)に刻印機で文字などを打刻する際に耳障りで大きな音が発生していた。
また打刻した際の振動で作業台から鍋が動いてしまうため、作業者が両手で鍋を
押さえる必要があった。音の抑制と作業の手間・振動軽減の両面を検討していた。

対策と効果

音・振動軽減、作業の手間削減・効率化に成功

刻印を入れる部分の裏にGP35LE(厚さ3mm×3枚)を付け、音と振動の抑制を検討。
ハネナイトを取付ける治具がなかったため、磁石をハネナイトで挟む工夫をし、
鍋(内側)に貼りつけることで、治具なしで刻印部分の裏に取り付けできるようにした。
これにより音・振動軽減に成功。振動軽減により、作業台から鍋が動くことがなくなり、
作業者の手間が省かれ、他の作業を並行して行えるようになった。